

★島めぐり 犬島編



瀬戸内海で遊ぼう!!

犬島 (いぬじま)

- 面積：0.54 ㎡ ●周囲：3.6 km
- アクセス：岡山県瀬戸内市牛窓の、牛窓港から船で 20 分
- 元禄時代 (1688 年～) に入植が始まる。古くから花崗岩の産地として知られ、鎌倉八幡宮の大鳥居、岡山城、大阪城、江戸城などにも犬島産の石が使われている。明治 30 年代の大阪港築港のための採石業と 40 年代の銅の精錬業などで隆盛を極めた時代もあったが、その後衰退。昭和 44 年に岡山市と合併。現在は、銅精錬所跡や採石場跡が当時をしのばせ、独特の雰囲気を持ったユニークな島である。映画・テレビのロケ地として利用されることも多い。



自然の家より

【犬石明神】
犬ノ島山頂にある高さ 3.6m、全周 15mの犬の形に似た巨岩を菅原通真とゆかりのある犬石明神として祀っています。

【犬島貝塚】
約 1 万 1 千年前のヤマトシジミが発見されました。近年の発掘調査で、縄文時代の土器などとともに古墳や江戸時代の豊島石でつくられたお墓も見つかっています。

●犬島貝塚



犬島貝塚



おきたけのこじま
沖竹ノ子島



【定紋石】
江戸時代初めに大阪城再建用に採石された石切場の跡。石の調達を命じられた大名の家紋が刻まれた石 (定紋石：三巴の紋) の残りが現在も見ることが出来ます。

【精錬所跡】
明治 42 年～大正 8 年まで約 10 年、銅の精錬を行っていた場所で、全盛期には犬島に 3,000 人余りが住んでいました。この遺構を生かして設計された美術館である犬島アートプロジェクト「精錬所」が開館している。



家プロジェクト A 邸



山の神社

【山の神社】
大山祇命 (おやまづみのみこと) を祀る。古来より島の採石場の守り神として採石業者の信仰を集めていた神社です。



島犬オブジェ

ご予約・お問合せ TEL : 086-224-9978

担当：楠原(くすはら) 090-8997-1765

【瀬戸内海で遊ぼう事務局】〒700-0942 岡山市南区豊成1丁目6-26

